ガザのことはガザの人に決めさせろ

欧米・アラブによるガザの植民地化に反対！
安保理決議反対！パレスチナの民族自決権を認めよ

１１月２４日、国連安保理はガザに関する決議2803を可決しました（中露は棄権）。決議はトランプ大統領の停戦提案に基づき、戦争終結後のガザ統治をトランプをトップにおく国際信託統治にゆだねるものです。それはイスラエルに代わって米国とアラブ王政諸国、欧州諸国が新しい植民地としてガザを支配し、復興利権はトランプが全部ポケットに入れるというものです。これとは別に、イスラエルは戦争再開を狙っています。できない場合も現在占領しているイエローラインの外側をを軍事支配し続け、イスラエルに併合するつもりです。そのためにあらゆる建物を破壊し、更地にしています。

ハマスと抵抗勢力は安保理決議に反対しました。停戦の次の段階協議では、米国もイスラエルも西側諸国もハマスに降伏＝武装解除を要求しています。しかし、自分は好き放題攻撃しておいて、相手にだけ武装解除を求めるのは全く理不尽です。ガザ（植民地）住民には武装闘争を含む抵抗闘争の権利があます。パレスチナ人には自分たちのことを決める権利（民族自決権）があります。戦争の終結は、「パレスチナ人のことはパレスチナ人が決める」ことを原則にしなければ実現しません。私たちは**①イスラエルによる戦争再開にも、②新しい植民地化を目指すトランプ提案（国連安保理決議）にも反対します。パレスチナ人と連帯し、パレスチナが統治するガザの実現、パレスチナの民族自決を認めろ**という声を上げましょう。

停戦中の300人虐殺、協定破りの攻撃許すな！

10月10日からの「停戦」期間中にイスラエルはガザで300人以上の市民を殺しました。連日停戦協定違反の攻撃を繰返しています。イスラエルのやっていることは完全な停戦協定違反です。イスラエルは停戦を空洞化させ、戦争再開を狙っています。彼らはこの2年間で7万人ものパレスチナ人を殺してきました。死傷者は25万人に上ります。これ以上の戦争と虐殺は許せません。

停戦協定に従い食料・物資の搬入を認めろ

イスラエル軍は食料や人道物資の搬入についても停戦合意を守っていません。約束の半分しか入れていません。いまガザは大雨で地面を水が流れる中で人々は寒さに震えています。飢餓状態はぜんぜん改善していません。衛生状態の最悪のままです。

私たちはイスラエルに対して要求します。①停戦協定破りの攻撃をやめろ、停戦協定を順守せよ。②食料・物資の搬入を認め飢餓状態を解消せよ。③ガザ全域からイスラエル軍を撤退させろ。③戦争終結に向けたハマスとの協議に応じ、占領状態・植民地体制を放棄せよ。

世界中でイスラエル非難の声が上がっています。イタリアでは200万人、スペインやイギリスでも数十万が、厳しい弾圧のあるドイツでも7万人が行動し、ガザとの連帯を表明しています。日本でも政府に対して戦争犯罪を重ねるイスラエル支持をやめ、虐殺に反対すること、イスラエルの軍需企業からのドローン輸入をやめることを要求しましょう。

リブ・イン・ピース☆９＋２５
https://www.liveinpeace925.com Email; info@liveinpeace925.com

2025 年 12 月 10 日

トランプはベネズエラを攻撃するな！

特殊部隊・強襲部隊・空母フォードを撤退させろ!

次は陸上攻撃だと繰り返すトランプ

米国のベネズエラ攻撃が切迫しています。ヘグセス戦争大臣は世界最大の空母フォードを欧州からカリブ海に移動させました。欧州の空母をゼロにしてまでフォードをカリブに送る込むのは、ベネズエラ開戦を考えているとしか思えません。米国はこれまで22隻のボートを爆破し86人を殺害しましたが、本命はベネズエラ・マドゥーロ政権打倒です。

米軍はカリブ海に空母1隻、イージス艦7隻、原子力潜水艦2隻、強襲揚陸艦3隻、海兵隊2200人、B1やB52など爆撃機やF35戦闘機などを動員し、ベネズエラ侵攻の態勢をとっています。これは日本にいる米艦隊の規模を上回ります。ベネズエラ上空に民間機の立ち入りを禁止し、爆撃機を飛ばして威嚇しています。米兵士のクリスマス休暇を取り消しました。いつ攻撃を始めるかわかりません。

10月15日、トランプ大統領はCIAにベネズエラに対する特殊作戦を命じました。ベネズエラの不安定化や開戦の口実作りが目的です。すでに電力網への攻撃、マドゥーロ大統領誘拐未遂事件や隣国の米艦船を攻撃してベネズエラ政府のせいする「偽旗作戦」未遂を起こしています。

ベネズエラ政府は防衛のために国軍の体制を強化すると共に、国民に防衛のために民兵に志願するよう呼びかけています。800万人が民兵に志願し、全国のコムーナ（コミューン）がこれを支えています。簡単には侵攻を許さない体制を作っています。

ハンズ・オフ・ベネズエラ！　世界中からベネズエラに手を出すなの声が広がっています。この不当極まりない侵略を許してはなりません。私たちも声を合わせて要求します。トランプはベネズエラを攻撃するな！ベネズエラから手を引け！カリブ海から特殊部隊、艦隊を撤退させろ。

高市は対中戦争発言を撤回せよ

対立と戦争を煽るな！謝罪して日中友好を！

高市首相の「台湾有事は存立危機事態」との発言は、中国に対して戦争するぞと脅しをかけるもので絶対に許されません。現役の首相が国会の場で「台湾有事」で中国に戦争を仕掛ける意思を公言したのは初めてです。憲法９条に真っ向から反するばかりか、従来の政府見解からも明らかに一線を越えるものです。好戦的姿勢をむき出しにした戦争挑発化を断固糾弾します。

台湾は中国の一部だ。内政干渉をやめろ

高市発言のもう一つの問題点は、これまで日中両政府が認めてきた「中国は一つ」「台湾は中国の一部」という共通理解を踏みにじったことです。中国は「台湾問題」は「核心的利益の核心」であり、最重要の問題としています。この認識は日中平和友好条約はじめ4つの基本文書の土台にあります。この認識を踏みにじる高市発言は現在の日中関係を根底から破壊するものです。現に急速に日中関係は悪化しています。高市首相は自身の極右思想を押し出すために、両国関係を悪化させ非常に多数の市民の生活や仕事を犠牲にさせたのです。無責任極まりない政権です。高市首相は、「台湾有事は存立事態」発言を今すぐ撤回し、辞任すべきです。日本政府は「台湾問題」への内政干渉をやめるべきです。対中戦争準備をやめ、日中平和友好へと転換させましょう。